

6. 学術情報センター

学術情報センター長 清水 英佑 教授（環境保健医学）（平成11年1月より）
同 図書館国領分館長 櫻井美代子 教授（老年看護学）（平成16年4月より）

1) 平成18年度統計（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(1) 図書館

① 蔵書冊数	243,286冊		
② 現在受入雑誌数	1,132種	（和721種、洋411種）	
③ オンライン・ジャーナル提供数	約3,700種		
④ 館外貸出冊数	11,144冊		
⑤ 他学との文献相互貸借数	貸出 9,253件	借受	5,018件
⑥ 複写サービス	1,513,435枚		
⑦ 情報検索サービス	57,553件（館内での記帳利用のみ）		

(2) 図書館国領分館

① 蔵書冊数	93,799冊		
② 現在受入雑誌数	378種	（和308種、洋70種）	
③ 館外貸出冊数	5,946冊		

(3) 標本館

① 標本数	マクロ標本	1,732点	
	顕微鏡標本	2,549点	
② 視聴覚資料	ビデオ・プログラム	1,720セット	
	スライド・プログラム	601セット	
	16mm フィルム	37セット	
	コンピュータ・ソフトウェア	18セット	
	語学プログラム	204セット	
	その他	79セット	

(4) 史料室

見学者数 570名（学内 172名、学外398名）

(5) 写真室

① 撮影・スライド制作サービス	96件（2,491枚）
② X線写真複製サービス	398件（3,230枚）
③ ビデオ編集サービス	78件（191.5時間）
④ コンピュータによるスライド作成	30件（1,086枚）
⑤ カラープリント出力サービス	86件（1,119枚）
⑥ 35mm スライド入力サービス	62件（3,933枚）

2) 主な事項

(1) 洋書「基本図書」の選定

教科書類をはじめとする基礎知識を得るための基本図書のうち、図書館において最新版を購入することが望まれる洋図書を細分類について選定を進めた。

(2) 図書館所蔵資料のテーマ別紹介

標記資料を図書館入口にテーマ別に一定期間展示して紹介した。取り上げたテーマは「学会発表・プレゼンテーション」である。

(3) 雑誌収納書庫資料の移動

平成17年度にプリント版の購読を中止した結果生じたスペースを利用して、壁周りなどの並び方が不連続の雑誌が収納できるように、書棚の整理を開始した。

- (4) 購読雑誌タイトルの見直し
 標記見直しのため、外国雑誌の購読に関するアンケート調査を実施した。調査結果を参考に、いくつかのタイトルについては冊子体から電子ジャーナルへの移行をはかった。
- (5) データベースの利用説明会
 データベースの変更や新規導入があったため、それらの利用マニュアルを改訂・作成し、利用説明会を開催した。
- (6) 医学論文書きかた講習会の開催
 Jikeikai Medical Journal 編集委員会と東京慈恵会医科大学雑誌編集委員会の共催で、平成18年5月19日に岡崎春雄名誉教授 (Mayo Clinic) を講師に招き、日本人研究者がどのように英語を学ぶかを米国での長年の研究生生活から講演いただいた。5月22日には「国際学会でのプレゼンテーション・スピーチマナー」として、講師に諏訪邦夫教授 (帝京大学) を招いて概論いただき、上園晶一教授 (麻酔科学) の司会で、安井豊先生 (神経科学部神経生理学研究室、麻酔科学講座)、中田佳延先生 (内科学講座循環器内科)、黄義浩先生 (心臓外科学講座)、脇山茂樹先生 (外科学講座消化管外科) による模擬学会発表を行った。
- (7) 東京慈恵会医科大学『教育・研究年報2005 (第25号)』および『Research Activities2005』の編集担当標記各年報の原稿を大学ネットワーク経由で収集し、編集・出版の作業を担当した。
- (8) 図書館入退館システムの導入
 図書館盗難防止装置の更新に伴って、入館者管理機能を備えた新システムを導入した。
- (9) 教材・研究資料の作製支援
 学内教職員、学生、同窓生を対象に、静止画及び動画の撮影サービスをはじめ、アナログ/デジタル写真の作製、各種加工、スライド作製、ビデオ編集サービスを行っている。また35mm スライドをデジタルデータ化するサービスも行っており、パワーポイントファイル作製支援をしている。
- (10) レントゲンフィルムの複製
 教育・研究の資料として、また他病院への診療情報提供、裁判所等への提出資料、病院保管に用いるレントゲンフィルムのコピーを行っている。
- (11) 標本館総合展示の開催
 平成18年度は退任される田辺 晴康教授 (歯科) に担当を願い、1週間にわたり教授の研究業績のパネル展示を開催した。
 実施期間：平成18年11月22日 (水)～11月28日 (火) 大学1号館ロビー
 テーマ：「口唇裂・口蓋裂の顎発育と咬合管理」
- (12) 情報技術支援業務
 平成15年度から、学事課・システム課・学術情報センターの職員により情報技術支援業務 (テレビ会議等) を継続担当している。